

2013年6月26日

## 「UCDAアワード2013」2部門で最上位の賞を受賞

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田 謙悟、以下「損保ジャパン」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（理事長：福田 泰弘、以下「UCDA」）主催の「UCDAアワード2013<sup>※1</sup>」における「損害保険 自動車保険金請求書部門」で「UCDAアワード2013（情報の伝わりやすさ賞）」を受賞し、「損害保険 支払手続案内ウェブページ部門」で「情報のわかりやすさ賞」を受賞しました。両賞とも各部門の最上位で、2010年にスタートした当該アワードにおける「同一会社の2部門受賞」は、損保ジャパンが初めてです。

「UCDAアワード2013」は、グラフィックデザイナーやユーザビリティエンジニアなどコミュニケーションにかかわる専門家のほか、消費者団体、生活者、保険販売者など合計297名により評価が行われ、統合会議で評価結果を集約した後、評議会にて有識者、UCDA理事・会員など24名の評議員が各賞を選出しました。

### <受賞理由>

- ・ 自動車保険金請求書<sup>※2</sup>部門  
お客さまが請求書に記入する項目が少なく、印刷された事故状況図を確認する方式により、お客さまの負担を軽減している。
- ・ 支払手続案内ウェブページ<sup>※3</sup>部門  
色使いとフロー図がわかりやすく、お客さまに負担を与えない情報量である。

損保ジャパンをはじめ、NKS Jグループは、今後もお客さまの声に耳を傾け、一層の顧客満足度向上・業務品質向上を目指し「お客さま評価日本一/No. 1」を実現します。

※1 「UCDAアワード2013」 選考結果URL

<http://www.ucda.jp/jp/award/2013/kekka.shtml>

※2 自動車保険金請求書とは、事故に遭われた際に保険金を請求いただくための書類です。

※3 今回評価対象となった支払手続案内ウェブページURL

<http://www.sompo-japan.co.jp/kinsurance/automobile/onestep/respo/conf.html>

以上